

◎稲作だよりポイント

- ・干害を強く受けたほ場では収穫期が早まることが懸念されるので注意しましょう。
- ・基本作業を忠実にを行い、倒伏した場合は製品に影響をださない工夫をしましょう。

1 収穫期の予想

- ・収穫期は高温が続いているため早まる予想です。コンバイン等の準備は遅れずに行ってください。
- ・**倒伏や干害を受けた場合は製品に影響をださない工夫をしましょう。**
- ・ほ場の状態や今後の天候により収穫適期は変動します。**穂の黄化割合を実際に確認し、適期に収穫をしましょう。**
- ・収穫適期は、籾の85～90%が黄色になった頃（この頃の穂の様子は右図）です。**特に点線で囲われた部分の色を確認しましょう。**
- ・出穂後の積算気温から見た収穫予想は下記のとおりです。
山際、沢沿いのほ場で出穂日の差があるかと思いますが一例としてご覧ください。

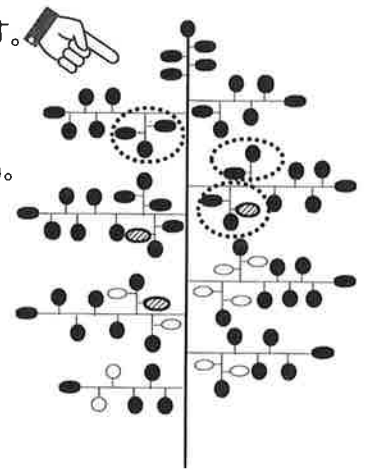
◎こしいぶき（田植日5月5日頃）

出穂期：7月23日 **収穫めやす：8月27日**

◎コシヒカリ（田植日5月10日頃）

出穂期：8月1日 **収穫めやす：9月7日**

8月2日発表の1ヶ月予報では<特に注意を要する事項>として
期間の前半は気温がかなり高く、降水量の少ない状態が続く見込みとなっています。



[収穫適期の穂の状態]

- 黄化籾
- ◐ 黄化直後の籾
- 緑色籾

2 収穫までの水管理

- ・水をかけられる場所では**飽水管理（田面を乾かさない水管理）を出穂30日後まで継続**して、地力窒素の発現と根の活力維持を図り、下葉の枯れあがり・倒伏・品質低下等を防止しましょう。

3 収穫作業の注意点

- ・**干害等による、被害粒混入を防ぐため、刈分けを検討**しましょう。
- ・異物や他品種の混入を防ぐため、下記の点に注意しましょう。
雑草種子混入防止：**収穫前にクサネムの抜き取り**を行いましょ。土・石の混入防止：倒伏した場合は、一定方向刈りで株抜けを減らしましょう。他品種の混入防止：品種切り替え時は、コンバインや乾燥機などをよく清掃しましょう。
- ・**倒伏時には刈り取り・乾燥・調整方法に注意**しましょう。

1000粒中3粒の
異物混入で2等に！

収穫時：倒れている方向に向かって刈る（追い刈り）方法でゆっくり刈り取りましょ。
乾燥時：倒伏したほ場の籾は一般的に水分が高い傾向があります。急激な乾燥に注意ましょ。
調製時：早期倒伏した場合は青未熟米等の発生が予測されます。調製時の流量に注意ましょ。

4 乾燥作業の注意点

① 正確な水分測定

- 乾燥機の自動水分計が17%程度になったら随時サンプルを取り、手持ちの水分計で測定しながら、**適正水分の14.5%～15.0%に仕上げ**ましょう。※飼料用米も同じ基準となっています。
- 水分計は使用前に点検し、**玄米の温度が常温になったら、青米や未熟米を除いた整粒で測定**しましょう。

② 胴割米の発生防止

- 胴割粒の発生と食味の低下を防ぐため、**急激な乾燥は避け**ましょう。
- 籾水分にあわせて送風温度・時間を変えましょう。

収穫後～乾燥のポイント

生籾は変質しやすいので、
収穫後はなるべく早く
乾燥機に張込み、通風を！

～具体的な作業の例～

- 稲刈り中の長期休憩はコンバインの籾を排出、運搬後に行う。
- その日に刈った籾は確実に通風をする。
※どんなに少なくともやることは同じです。

5 調製作業の注意点

① 適正な籾すり作業

- 穀温が高いと籾殻のムケが悪くなるので、**籾すりは籾の温度が常温近くまで下がってから**行いましょう。
- 流量が多いと籾すり・選別が悪くなります。**調製時の籾の流量を適正に調整**してください。

② 正確な量目の測定

- はかりは清掃と点検を行い、置き場所の水平と安定を確認してから使用しましょう。
- 検査時の皆掛重量は、**紙袋 30.5kg・フレコン 1030.5kg（いずれも風袋込み）**です。

6 土づくり等

- 近年秋すき込みの実施が少なくなっています。稲わらのすき込みだけでなく籾殻もすき込み、けい酸の補給に役立てましょう。
- 稲わら等の秋すき込みは、**地温の高い10月20日頃までに、5～10cmの「浅うち」**で行い、わらの分解を促進させましょう。乾きにくいほ場では、ほ場の中央部だけでも秋すき込みを行いましょう。
- あきだわら等**多収性品種の連作圃場では地力の持ち出しが多い**為、土づくりを計画的に行いましょう。
- 土壌分析結果を参考に、りん酸、けい酸が不足しているほ場では、土づくり資材を積極的に活用しましょう。（下表参照）

【土づくり資材（例）】

用途	資材名	散布量（10a）
土づくり	牛ふん堆肥	500kg
	JA 柏崎専用土づくり肥料	40～60kg
	越後の輝きソイル米スター	30kg
	おぐに土づくり肥料	30kg
けい酸	粒状ケイカル	60～120kg
りん酸	苦土重焼燐	20～40kg
けい酸+りん酸	粒状熔燐 20	40～60kg

異常気象に負けず、
高品質・良食味米を
生産するためには、
土づくりが重要です！

農業機械の安全使用 ～コンバインへの巻き込まれ・転落転倒事故に注意！～

- あせりが事故につながります。時間に余裕を持った作業スケジュールを組ましましょう。
- 修理や点検などは、必ず機械のエンジンを停止してから行いましょう。
- 暑い日が続いております。熱中症に注意した中で作業をしましょう

【お問い合わせ先】

全地区共通

JA 柏崎営農指導課 21-2095
柏崎農業普及指導センター 21-6263

南部高田、中央柏崎地区

JA 南部高田支店 22-5165

東部田尻、北部西中通、高柳地区

JA 東部田尻支店 35-8188

西山、刈羽地区

JA 刈羽支店 45-2255

平場版 No.6

次回発行日：12月中旬頃
H30年総括

柏崎地域農業振興協議会

柏崎市、刈羽村、中越農業共済組合、柏崎農業協同組合、柏崎土地改良区
柏崎農業普及指導センター（柏崎地域振興局農業振興部）